

はなみずきからのおしらせ

balloon

がこどものためのイベントやいます!

第4回 たなカー・ぷらっとを考える会

こどものアビバ 2

移動だがしや × 移動理科室 × 移動☒工室

7/9
(sat)

移動だがしや

リアカーが移動だがしやに变身!
だがしを販売します。

理科室つらボ!
13:30

@近隣公園

“KSEL” による科学実験
が体験できます。

@木馬の公園

移動☒工室

移動理科室

13:00~14:00

「東大院生と紙ヒコーキ対決!
君はどこまで飛ばせるか?」
1~3位までは景品をぶしゼント!!

14:00~15:00

「オリジナルしゃぼん玉を作ろう!!
しゃぼん玉の液、キットを一緒に作
って遊びましょう!
んが入れるしゃぼん玉も!?

15:00~16:00

「東大生考察の不思議実験!?

☒工室つらボ!
14:30

理科室つらボ!
15:30

KSELとは.....

東京大学柏キャンパスの大学院生が中心となり、
サイエンスの魅力を伝えること、地域教育を活性化
させることを目的として活動している団体です。
<http://udcx.k.u-tokyo.ac.jp/KSEL/index.html>

ipad2 登場!!

移動だがしやが動く様子が ipad2 で見れます。
このチラシを当日持参して頂くと、ipad2 を使
ったゲームに参加できます。
ゲームに勝つとだがしをぶしゼント!!

tanaCar
produced by balloon

主催：balloon (代表：鈴木亮平 E-mail:ryohei@tanacar.co.jp)、はなみずき

協催：UDCK (アーバンデザインセンター柏の葉)、KSEL (柏の葉サイエンスエデュケーションラボ)

後援：柏ビレッジ活性化プロジェクト委員会

balloon とは

東京大学大学院生を中心に構成される、都市デザイングループです。昨年度から、柏ビレジをフィールドに、これから迎える高齢化社会、低炭素社会にふさわしい“まちづくり”のカタチを模索しています。いつまでも誇りを持って、楽しく暮らせるまちへ。住民の皆様と共に考えながら、柏ビレジの明るい未来を築いていく力になれば、と考えています。

たなカー&ぷらっと

人々が行き交う街角には活気がある。あいさつがあり、会話があり、笑顔がある。地域の活性化において、地域内に自然と人々が交わり、集まる場所があることが非常に重要だと考えています。移動施設“たなカー”が、人々が集まるきっかけを作る。“たなカー”が停まる“ぷらっと”という場所が、地域内の居場所となる。そんな提案をしています。

こどものアソビバ

今回は“移動だがしや”、“移動理科室”、“移動図工室”という3つの“たなカー”が、2つの公園に作られた“ぷらっと”にやって来ることで、“こどものアソビバ”が誕生します。いつもの公園に“たなカー”がやって来ることで、普段とは違うアソビバが創出されます。子ども達には、地域を元気にする力があります。地域内に、こどものアソビバを挿入する。それを地域があたたかく見守っていく。それは、これからの地域に必要な、大事な一歩なのではないでしょうか。



Mail : ryohei@tanacar.co.jp

(代表 鈴木亮平)

HP : <http://www.tanacar.co.jp>

twitter : ball66n

これまでの活動

第0回たなカー・ぷらっとを考える会

2010.8.29.



“はなみずき”において、こども達が未来のクルマの絵と模型を制作するワークショップを行いました。

第1回たなカー・ぷらっとを考える会

2010.10.29.



“はなみずき”にて、これからの地域のあり方に関する議論の場を設け、住民の方々と柏ビレジの将来を語り合いました。

第2回たなカー・ぷらっとを考える会

2010.11.27.



ある方のお庭を“ぷらっと”として活用する実験を行いました。素敵なお庭でお茶を飲みながら楽しい一時を過ごしました。

第3回たなカー・ぷらっとを考える会

2011.5.15.



昼はある方のガレージを、夜は商店街を“ぷらっと”に、それぞれ移動カフェ、移動バーが登場し、大いに盛り上がりました。